

【浜松まつり 初子祝いについて】

浜松まつりは、初節句を迎える子ども（初子）の誕生を祝うとともに、健やかな成長を願い、初凧を揚げるお祭りです。一説には、永禄年間に引間城主の長男誕生を祝って城中高く揚げたことが始まりであると言われていますが、定かではありません。江戸時代には、端午の節句に男子の成長を願って凧を揚げる風習が広く見られましたが、浜松では凧も大きくなり、凧合戦が行われるなど、活気を帯びて本格化してきました。夜は、祝練りや御殿屋台の引き回しなどを行い、地域を挙げて初子の誕生を祝います。

<主な行事>

- ・会所開き 会所開きに初子様をお招きし、お披露目をする行事です。
 - ・糸目付け 家紋と初子様の名を記した大凧をお届けし、糸をつける儀式です。
 - ・初凧揚げ 浜松まつりの本番に、大凧を皆で天高く揚げ、初子の誕生を祝います。
 - ・祝練り 本番の夜、初子様の家を訪問し「練り」でお祝いします。
 - ・御殿屋台引き回し 本番の夜、彫り物や提灯などで飾られた屋台が町内や市中心部を引き回します。
- ※初子様が参加していただく、諸行事については、初子担当がご案内いたします。

<用語>

- ・初子（はつこ） お祝いの対象となる初節句を迎える子ども
- ・初凧（はつだこ） 初子の家紋と名前を記した大凧
- ・施主（せしゅ） 初子のご両親や祖父母など初子の祝いをを行う人

【初子祝いの費用について】

主な負担は、初凧の制作費用と祝練りに接待（休憩）をいただく場合の飲食費用となります。

1 初凧の費用

凧の大きさ	価格	費用に含まれるもの
3 帖	170,000円	初凧
4 帖	180,000円	凧揚げに必要な費用（糸代等）
5 帖	200,000円	初子様の法被
6 帖	220,000円	祝練り
8 帖	300,000円	



※申込みの際、家紋を確認させていただきます。家紋が不明な方は、あらかじめご確認ください。

※祝練りの際に、接待（休憩）をいただく場合には、飲食費用は、施主様（各ご家庭）の負担となります。

飲食については、予算に応じて相談を承りますので、お気軽にご相談ください。

2 祝練りのみを行う場合の費用

価格	費用に含まれるもの
20,000円	初子様の法被

※祝練りの際に、接待（休憩）をいただく場合には、飲食費用は、施主様（各ご家庭）の負担となります。

飲食については、予算に応じて相談を承りますので、お気軽にご相談ください。

3 お祝い品オプション

品名	価格
初子提灯（名入れ提灯）	12,000円
飾りミニ凧	12,000円
初子半帖凧	22,000円

